

東京農業大学教務職員公募要領

農学部 デザイン農学科 社会デザイン農学研究室／准教授(任期制)または助教(任期制)・1名

所属	農学部 デザイン農学科 社会デザイン農学研究室（サステナビリティ農学分野）
職名・募集人員	准教授（任期制）または助教（任期制）・1名 任期は3年とし、採用後2年間の教育・研究活動をもって3年3年目に専任化審査、結果 適格と判断された場合、4年目から専任教員として採用される。
専門分野	社会デザイン農学（農業経済学・開発経済学・景観生態学・地域生態学・地域環境生態学）
担当授業科目	（学部）サステナビリティ農学・社会デザイン農学・ESD概論・デザイン農学栽培入門・農福医連携デザイン農学・デザイン農学基礎実験実習演習・デザイン農学専攻別実験実習演習・専攻別基礎実験実習演習（一）（二）・専攻応用実験実習・演習（一）（二）・農業実習（一）（二）・基礎演習・共通演習・卒業論文など （大学院）デザイン農学詳論、サステナビリティ農学特論（一）（二）、デザイン農学特別演習（一）（二）（三）（四）、デザイン農学特別実験（一）（二）（三）（四）、サステナビリティ農学実験調査法、論文英語、研究倫理など
応募資格	下記1～9のすべてにあてはまる方 1. 博士の学位を有する方 2. 本学が定める「求める教員像」、また、本学、本学部及び本学科が定める「教員組織の編制方針」を十分に理解し、それらに対応する能力と意欲を備えている方 3. 本学部および本学科の「教育研究上の目的」、「教育目標」および「3つの方針」を十分に理解し、それらに対応する能力と意欲を備えている方 4. 大学院の教育・研究に高い倫理観と熱意を持って取り組める方 5. 協調性が豊かで、現職の教員と協力して実践的な教育・研究に当たることができる方 6. 高い倫理観と熱意を持って学生教育、組織運営業務に積極的に取り組める方 7. 「農」の持つ多様な機能の理解とそれを利用した持続可能な社会の構築に関心がある方 8. 社会デザイン農学の専門分野に関する研究実績を持ち、社会調査によるデータの取得とその分析に関する専門的知識・技術に加え、それらを基盤とした開発途上国・先進国問わず、農村開発やコミュニティ・デベロップメント、地域農業の維持や復興、食農教育に関する専門的知識を有する方 9. 上記科目を担当できる知識と技能を備えた方
提出書類	1. 個人調書（東京農業大学の書式に限る。縦4 cm×横3 cmの写真添付*） 2. 教育研究業績書(東京農業大学の書式に限る)* *1. 個人調書 2. 教育研究業績書の書式は、必ずページ下部にあるリンク「個人調書及び教育研究業績書」をダウンロードし、「教育の個人調書及び教育研究業績書の記入について」にしたがい記載・捺印してください。 3. 学術論文およびその他の業績の著書、別刷りまたはコピー（主要論文5編以内） 4. これまでの研究と着任後の研究の方向性（1,600字程度、様式不問） 5. これまでの教育にかかわる経験と着任後の学生教育に対する抱負（1,600字程度、様式不問） 6. 応募者の研究・人物について照会できる方（2名）の氏名、所属、連絡先および推薦書（様式自由、A4用紙1枚程度） 7. その他、特記すべき事項がありましたら記載してください（様式不問） ※提出して頂いた書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用いたしません。なお、応募書類は責任を持って処分いたしますので著書および博士論文以外は原則として返却しません。
応募締切日	2024年7月31日（水）必着 ※応募書類はページ下部にあるリンクからダウンロードして記入・押印後、「デザイン農学科社会デザイン

	農学研究室教員応募書類在中」と朱書きした封筒に入れ、簡易書留でお送りください。なお、送付いただいた書類は返却いたしません。
採用予定日	2025年4月1日
選考方法	1. 一次選考 書類審査 2. 二次選考 面接（プレゼンテーションを含む。） ※面接の日時は後日連絡します。 ※選考結果は、直接本人に通知します。面接の際の交通費は自己負担となります。
応募書類送付 および問合せ先	〒243-0034 神奈川県厚木市船子 1737 東京農業大学農学部 農学部長 馬場 正 E-mail : baba@nodai.ac.jp (問い合わせは E-mail でお願いいたします。)